

会 議 録

会 議 の 名 称	中宮小学校学校運営協議会
開 催 日 時	令和 6 年 1 月 28 日(日)
出 席 者	学校運営協議会会長(温水松二) 副会長(福丸三二) 委員澤田美和 校長
欠 席 者	なし
案 件 名	1 令和5年度 学校自己診断アンケートについて 2 本年度開始から現在までの学校状況について (令和5年度学校評価実施報告書作成)
提出された資料等の名称	資料① …令和5年度 全国学力学習状況調査結果(保護者配付用)(ブログ掲載済) 資料② …校長通信第 660 号(保護者配付済・ブログ掲載済)
会 議 内 容	
<p>1, 令和 5 年度全国学校自己診断アンケートの結果について、資料提示をしてその説明を行った。特に「学校は、落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている」の項目が下降していることについて詳しく説明を行った。一部の学級において担任への暴言や授業態度が芳しくないことがあり、そのことを捉えた保護者の印象が数値悪化につながったとの分析を伝えた。また、その改善策として校長を含む他教員が授業に入り込むことによって補っていると説明した。 (各項目、保護者からの意見についての詳細説明)</p> <p>【校長について】において、校長の 6 年生児童への指導について多くの意見があったことについて、授業態度の状況や担任への暴言を含む指導すべき事象をとらえ、これが学年全体に広がらないよう学年集会にて指導を行った経緯について説明した。また、その指導内容についても児童からの間接的な話が正確に伝わらず、その趣旨が保護者に正しく伝わっていなかったことを理解していただいた。ただ、指導の際に使った言葉が現在の風潮を鑑みると、適切でなかったことや児童たちの捉え方がそのようになったことについての責任や改善すべき余地があることも説明した。令和 5 年度全国学力学習状況調査にも触れ、中宮中学校区の他 2 小学校の状況と本校との状況を話したことについても、公表されている範囲の内容であったことと、中学校への進学後は成績(学力)がその後の進路に影響することから現在受けている授業がいかに大切かを教えるため、伝える必要があると判断したと、資料を提示しながら理解を求めた。</p> <p>➡各委員からは、大筋の内容やその趣旨については理解できるが、保護者にそれが伝わっていないことに問題があると指摘を受けた。その上で、校長自身が保護者と話す機会を設けてはどうかと提案があった。それを受け、まずは年度当初に各担任(教員)へ学校運営方針をしっかりとろし、各担任から学校が示している方針やその趣旨を伝えていけるよう努力すると説明した。</p> <p>【指導について】保護者意見の「小さいお子さんがいる先生を担任に配属したことが、どうかと思います」について、学校の状況を説明した。正教員の65%以上が学齢期以下の子育てにあり、それを避けての担任配置は不可能であること、宿泊学習における男女比等前年度の保護者要望から現在の担任配置に至っていることを伝えた。また、教員 1 名欠員のまま学校運営を強いられていることや、教務が担任代行に入っていること、担任以外の教員の持ち時間数など学校の詳細な現状を伝え理解を求めた。</p> <p>2, について、令和 5 年度学校評価報告書を持ち寄り、年度当初に承認いただいた基本方策の重点項目について各指標に照らし合わせながら、その分析と改善策を考えた。各委員からは、予めお願いしていた学校自己診断アンケートにもとづく助言と改善策をご提示いただきながら、「評価結果」、「改善に向けた支援」の提案をいただいた。</p>	

※提出した資料をデータで教育指導課まで送付ください。

※教育指導課に提出後、HP、ブログ等で公開してください。